

# 川西市行政経営基本方針(案)に係る 意見提出手続結果

- 1 意見募集期間 : 令和5年9月27日(水)～令和5年10月26日(木)
- 2 意見提出人数 : 3人
- 3 意見提出件数 : 11件
- 4 提出意見については別紙のとおりです。  
お寄せいただいた意見は、それぞれの項目に分類し記載しています。  
ただし、個人等が特定される箇所や内容が募集対象に合致しない意見については、記載していない場合があります。
- 5 意見提出者の氏名については、個人が特定されないことがないよう、  
A～Cのアルファベット表記に変えて提出者欄に記載しています。

意見番号	意見の分類 (該当のページ、 項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
1	【全体】	<p>市民に対してサービス質の改善など素晴らしい方針だと思います。しかしそれにあたって財源等が確保されている状態なのでしょうか？承知されてると思いますが、財源がなかなかだと改善・向上が難しく思えます。</p> <p>例えば他都道府県人から、ふるさと納税を例年よりしてもらえるような取り組み等をして市民と行政の連携で質の向上を図り財源確保することにより翌年以降に他のサービス向上に繋がればと思います。</p> <p>また少子化が進み人口が減りつつあると思いますので、市としての人口確保も必要だと思います。</p> <p>子育て世代に特化したサービス等を導入する事によって、他都道府県から流入を図る事ができ川西市の発展に繋がると思います。</p>	<p>本方針は、今後の本市の行政経営の基本的な考え方や方向性を示しており、めざす姿やその実現のための取組み方法等について記載しています。</p> <p>個々の具体的な内容については、総合計画に基づき策定する分野ごとの個別計画で検討していくこととなりますが、ご意見を踏まえ、市民サービスを行うために、ふるさと納税をはじめ、様々な財源確保に取り組んでいきます。</p> <p>また、現在策定中の総合計画では「まず、「子どもの幸せ」から始めます」という基本姿勢を掲げており、これらの施策によって、結果として「川西に住んでみたい」「川西に住み続けたい」という思いへつながると考えています。</p> <p>なお、人口減少については、本市に限らず、全国的な課題であるため、人口流入に重点を置くのではなく、いかに人口流出を抑えるのが重要と考えています。</p>	A-1
2	【全体】	<p>川西市の特産品(いちじく、桃、野菜、炭等)の栽培を市内各地に推奨する。 その特産品で加工品を造り販売する(ジェラート、缶詰、佃煮、乾燥野菜・果物等)。</p>	<p>本方針は、今後の本市の行政経営の基本的な考え方や方向性を示しており、めざす姿やその実現のための取組み方法等について記載しています。</p> <p>個々の具体的な内容については、総合計画に基づき策定する分野ごとの個別計画で検討していくこととなりますが、ご意見のように、特産品を活用した特色あるまちづくりを進めていくことは重要と考えており、ご意見を踏まえ検討していきます。</p>	C-1
3	【全体】	<p>各地公民館、自治会館、コミュニティ会館をいつでも誰にでも利用しやすいように開放し高齢者と子供の共同遊び場にする。</p>	<p>本方針は、今後の本市の行政経営の基本的な考え方や方向性を示しており、めざす姿やその実現のための取組み方法等について記載しています。</p> <p>個々の具体的な内容については、総合計画に基づき策定する分野ごとの個別計画で検討していくこととなりますが、市公共施設を市民の皆さんにより身近に使っていただけるよう検討していきます。</p>	C-2
4	【全体】	<p>予防医学をもっと身近なものとして実行していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・百歳体操の実施</li> <li>・昔の遊びの復活</li> <li>・公園利用のラジオ体操(年中)</li> </ul>	<p>本方針は、今後の本市の行政経営の基本的な考え方や方向性を示しており、めざす姿やその実現のための取組み方法等について記載しています。</p> <p>個々の具体的な内容については、総合計画に基づき策定する分野ごとの個別計画で検討していくこととなりますが、健康管理の啓発については、ご意見を踏まえ検討し、市民の皆さんが主体的に取り組める健康づくりを推進します。</p>	C-3

意見番号	意見の分類 (該当のページ、 項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
5	【1ページ】 1 行政経営のめざす姿 (1)川西市がめざす行政経営の姿	行政経営のめざす姿に「経営」という表現を採用し量から質へ有効性の高い市民サービスの展開をめざすとされていることはとても素晴らしいと思います。ぜひ実行力をもって「経営」を示していただくことを期待します。	ご期待に添えるよう、有効性の高い市民サービスを提供し続ける行政経営の実現のために努めていきます。	B-1
6	【1ページ】 1 行政経営のめざす姿 (2)川西市の行政経営の現状と課題	人事採用戦略と職場環境について職員の多様性や育児休業取得者について方向性を示されています。変化の激しい時代に対応するために公務員一筋の職員のよさと弊害をふまえた組織経営、経験者採用を進めるまたは民間からの出向者を増やすなどして多様性を武器に出来る人事戦略を期待します。また育児休業取得は県下で最も進んでいる自治体となるなどがった実績を上げていただくことを期待します。 時間外勤務の常態化の打破は言うまでもなく育成制度が特長ある川西モデルを作る気概で進めて川西市役所で働きたいと思う若手を増やして欲しい。市職員が働き甲斐のあるまちであれば川西市に住んでよかった、住みたいと思ってもらえると思います。	職員の能力を最大限発揮できる職場づくりについては、川西市人材育成基本方針に基づきしっかりと取組んでいきます。 なお、多様性については、社会人経験をもった職員を積極的に採用するなど取組みを進めています。また、育児休業の取得については性別を問わず推進しています。 ご意見を踏まえ、職員が働きがいをもって仕事に取組み、能力を最大限に発揮できる職場となるよう取組みを進めていきます。	B-2
7	【1ページ】 1 行政経営のめざす姿 (2)川西市の行政経営の現状と課題	財政面での課題を挙げておられます。兵庫県が公表している令和4年度県内市町の財政状況をみると楽観視できる状況にないようです。日常生活に関連した水道について管路経年化率、水道料金の高さなど住む環境改善を図ってほしい。他市町からの移住者から川西市は水道が高いと聞きます。	個々の具体的な内容については、総合計画に基づき策定する分野ごとの個別計画で検討していくことになります。 水道事業については、人口減少による給水収益の減や施設の老朽化による事業費の増など、今以上に厳しい経営状況が見込まれており、近い将来、収支均衡が保てなくなる状況です。そのため、不断の経営努力に加えて、水道料金の改定及び料金体系の見直しの検討を続けていきます。	B-3

意見番号	意見の分類 (該当のページ、項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
8	【2ページ】 3めざす姿を実現するための取組み (1)有効性の高い市民サービスの提供	3めざす姿を実現するための取組み(1)有効性の高い市民サービスの提供の中で幅広く市民の意見や要望を聴き、市民ニーズを的確に把握とあります。市役所に行ってもどこに話をすればいいかわからない。総合窓口が機能するように改善、あるいは市民総合窓口など設置し市民対応に寄り添う形にする。市民対応以外の業務とに分けて業務運営できるような市役所の在り方など見えるように改革されていけば本気で市民の声を聴いてくれると思えます。	市民の皆さんの意見や要望については、SNSの活用等、今まで拾えなかった意見の収集に努めていきます。 また、現在、本市では市役所1階の総合案内窓口や市公式SNSによる自動応答プログラムやおくやみコーナーなど、様々な窓口改革に取り組んでいます。今後も、ご意見を踏まえ、窓口改革についても検討を進めていきます。	B-4
9	【2ページ】 3めざす姿を実現するための取組み (2)行政経営の効率性の向上	行政経営の効率性の向上の中でより少ない経営資源で成果を出すという視点で効率化とあります。異論ないところではありますが、「稼ぐ」といった視点が経営といった表現をしていてどこにも出てこないのが残念に思います。ふるさと納税を市のPRと同時に市の取り組み次第で増やせる収入という考えはないのでしょうか？兵庫県が公表している令和4年度県内市町の財政状況でわかるように令和4年度ふるさと納税受け入れ額149,596千円(県内順位33位)、一方でR5年度住民税控除額521,023千円(県内順位10位)。差し引き▲371,427千円。交付税措置によってマイナス分はなくなっているもののここに経営として取り組む課題があるのではないのでしょうか。ふるさと納税の推移予測を鑑みると益々マイナスが増えると思われま。川西市には市をPRできるものがないのでしょうか。市の地域資源の掘り起こしをしてふるさと納税で市のPRをし同時に稼ぐことができるはずで。職員の積極的な取り組みを期待したいところであります。	ふるさと納税制度については、制度の趣旨として、本市にゆかりのある方から、市への応援の意味を含めて寄附いただく制度となっており、本市の取り組みとしても同趣旨を理解した上で進めてきました。 一方、同制度が拡がるにつれ、市外へ税収の流出も増加傾向にあります。そのため、趣旨は理解しているものの、一定、市外からの寄附金を集めることに注力しなければならない状況になっていると認識しています。 そこで、本市としても、ご意見を踏まえ、様々な取り組みによって、しっかりと財源確保に努めていきます。	B-5
10	【4ページ】 4めざす姿の実現のための重要な要素 (3)市民協働、官民連携の推進	民間委託やPFI、指定管理者制度等の手法等、官民協働による有効性の高い事業を進め成果を上げていることは誇るべき実績と高く評価できると思います。今後に向けその手法で実施した結果市民サービスの向上に繋がっているのかどうかを市民に開示しPDCAが回っている姿をもっと示してほしい。行政経営の見える化を進めて欲しい。	指定管理者による管理運営の評価・モニタリングの実施結果や、本市の決算や事業の成果を説明する決算成果報告書については、毎年、本市のホームページに掲載していますが、市民の皆さんに伝わっていないことが課題だと考えています。 ご指摘のように、行政経営の見える化を実感していただけるように、PRに努めていきます。	B-6

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、 項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
11	【4ページ】 5方針に基づき取組 む内容 ⑤	5 方針に基づき取組む内容⑤ 歳入の確保について、収納率向上への対策に関して兵庫県が公表している令和4年度県内市町の財政状況にある個人市町村税徴収率は近隣市町より低いまだ固定資産税は近隣市より低い等改善努力で収入増が見込める。空き家問題の深刻化、人口減少など踏まえると改善の仕組みづくりが急務ではないかと思ます。	収納率の向上については、滞納初期時点で催告を行うなど、自主納付の推進に努めます。滞納繰越分については、納税折衝、財産調査等を行い、必要に応じた滞納処分を実施するなど、歳入の確保に努めます。	B-7